

# 神奈川県立海洋科学高等学校グランドデザイン

## スクール・ミッション

- 全日制専門学科を設置する高校として地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成をめざし、専門性の向上を図るとともに、産業界等との連携による実践的・体験的学習を推進し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に因るため、学力の育成、専門的な技術の習得、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 水産・海洋の分野において地域産業を担う人材の育成をめざし、水産の各分野における基礎的な知識・技術から高度な専門知識と実践力等、これからの社会に求められる資質・能力を育成するための教育に取り組む。
- 自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授改善の実施、地域や産業界等の外部資源を活用した教育の展開、キャリア形成につながる多様な現場実習・就業体験等、教育活動の充実に取り組む。

## 学校教育目標

- ◆海洋に対するグローバルかつ多様な視点を持たせると共に海洋におけるさまざまな学習や体験をとおして、自ら課題を発見し、仲間と協働して課題解決を図る力を身につけさせる。
- ◆生徒一人ひとりの進路希望実現のために、支援体制の充実を図る。
- ◆教職員一人ひとりが創意工夫し学校の魅力を開発するとともに、学校からの情報発信を積極的に行い、地域や保護者から信頼される学校づくりを進める。

## グラデュエーション・ポリシー

- 水産の各分野に関する基礎的な知識・技術から高度な専門的知識と実践力を兼ね備えた職業人を育成するため、自ら課題を発見し、解決に向けて粘り強く取り組む力を育みます。
- 海をフィールドとした様々な体験学習などを通して、自立性、協調性、心豊かな人間性、望ましい社会性、健やかな体を育てます。
- 生徒会活動や部活動、研究発表などの活動を通して、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育みます。
- 自己の在り方、生き方を考え、進路実現に向けて主体的に取り組む力を育みます。

## カリキュラム・ポリシー

- 教育課程の編成方針
  - ・水産科の専門高校として、水産に関する専門教科・科目を中心に専門性の向上を図る教育に重点を置いて、実践的・体験的学習を行います。
  - ・産業界等との連携をより一層深め、共通教科・科目の適切な設置に基づいたカリキュラムとしています。
  - ・基礎的な科目から発展的な科目を段階的に設置し、体系的・系統的な専門教育を展開します。
- 教育課程の実施方針
  - ・基礎的・基本的な知識・技術の習得を重視した学習活動を行います。
  - ・学びの質や深まりを重視し、課題の発見や解決を行う探究活動に向けた主体的・協働的な学習活動を行います。

## アドミッション・ポリシー

- 本県の水産・海洋関連産業での活躍を目指し、自ら意欲的に取り組みたい生徒
- 自らの進路実現に向けて目標をもち、粘り強く努力し続ける生徒      ○高い目標をもって、関連する資格に粘り強くチャレンジする生徒
- 中学校における学習や体験を基盤として、好奇心を持って探究し続ける生徒
- 職業人として必要な規範意識と礼儀・思いやりを大切にす生徒      ○生徒会活動、部活動等の活動に意欲的に取り組む生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	①水産各分野の専門性の向上や探究心を高める教育に重点を置いた教育課程の編成や、主体的・協働的な学習活動の実施に組織的に取り組む。 ②生徒会活動や学校行事、水産クラブの研究発表などとおして、生徒の主体的な活動を推進するとともに、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の向上を図る。	①生徒一人ひとりの個に応じた支援体制の充実を図る。 ②部活動の活性化と生徒の主体的な取り組みの充実を図り、自立性、協調性、豊かな人間性、望ましい社会性、健やかな体を育む。	○生徒のキャリア発達を支援する進路指導を推進し、進路実現に向けて主体的に取り組む力を育む。	①教職員一人ひとりが創意工夫し、学校の魅力を開発・発信し、海洋学習センター機能を充実・発展させる。 ②地域や水産・海洋関連産業、関係機関・大学等との連携・協働を推進し、地域に信頼され、必要とされる開かれた学校づくりを推進する。	①全ての教職員が教育環境の変化に迅速に対応し、前向きに課題に取り組む学校文化を形成する。 ②教職員の働き方改革を推進するための意識改革を図り、職員が職場環境等の様々な変化に柔軟に対応できる組織づくりを進める。
主な方策	①地域産業界や大学・研究機関等と連携した実習や探究活動などとおして、生徒の専門性の向上を図るとともに生徒の主体的・協働的な学びの実現に向け、組織的な授業改善に取り組む。 ②生徒会活動や学校行事とおして、生徒の主体的な行動の促進を図るとともに水産クラブの活動を充実させ、研究発表等に積極的に参加する。	①SCやSSW、外部関係機関等と連携し、支援が必要な生徒へのきめ細かな指導を行うなど教育相談体制を充実させる。 ②部活動の活動内容を充実させるとともに外部の人材等を活用し各活動の活性化を図る。	○生徒が主体的に進路目標の設定をし、生徒の進路目標達成のための行動が継続できるよう、就業体験や企業見学、大学公開授業等への参加を推進する。	①本校の特色ある教育活動を活用し、小・中学生や地域の方に本校の魅力発信を継続して行う。 ②環境保全活動や商品開発など、地域産業界や大学・研究機関等と連携した取り組みを進める。	①学科改編に伴う諸課題の洗い出しを行うとともに課題の解決に全職員一丸となって取り組む。 ②業務のデジタル化を推進するとともに業務分担の適正化を図ることにより長時間勤務を是正する。

【校訓】 「海を知り、海を守り、海を拓く」

【特色のある学校行事等】 遠洋航海実習出港式